

株式会社 JAPAN SAMIL ELTEC

| 製品紹介

SICON-5001J

SICON-5001J制御盤は日本市場が求める内容を反映し、品質と機能を全てアップグレードした制御盤です。

SICON-2001の後継機でもあり、SICON-2001現場であれば制御盤ごと交換で対応可能です。(Car Top BoxのOPB-1010-ム交換必要)

基本仕様

- 制御盤：SICON-5001J
- 容量：max 55kW
- 速度：max 240m/min
- 適用階数：max 62階
- 適用モーター：IM / PM
- 適用インバータ：安川製, Delta製, 富士リフト製インバータなど
- 適用ドアドライブ：DC-200 II, DC300, AC Door インバータ対応
- ARD / UPS：サミルエルテックARD、富士製 UPS
- 遠隔点検対応

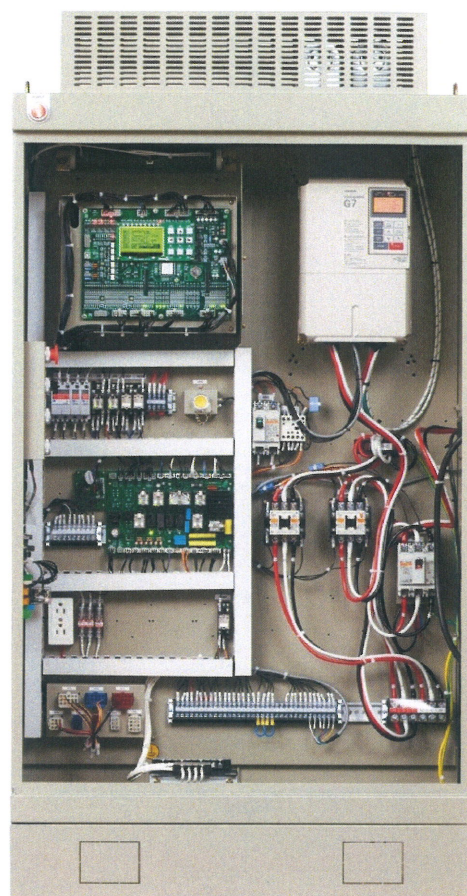
ボード構成

前機SICON-2001と比較

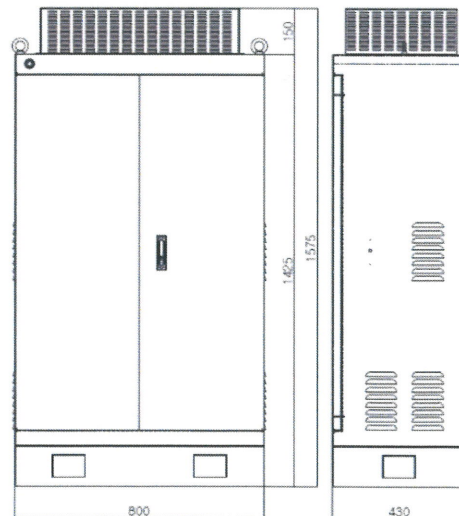
項目	SICON-5001J	SICON-2001
メインボード	MCB-5001J	MCB-2001
SMPS	WTCT-5930	JE-K115A
EMRボード	EMR-100J	
監視盤ボード	IND-103 + SEMI Relay	
UPS制御ボード	JUB-100(Fuji UPS仕様適用の場合)	
グループボード	GCU-4000 別途オプションボード必要	GCU-3000
OPP	AOPP or UOPP 選択使用可能	OPP-2000

特徴

- ① MCB-2001 に比べ、入力ポート18個, 出力ポート15個追加で様々な機能が可能。
 - SICON-4000Jzi 制御盤の全ての機能対応可能 (インバータ関連機能除外/UCMP 認証取得必要)
- ② 全ての機能を高速 DSP 一つでシステム構成一本化。
 - ハードウェア的故障発生確率減少
 - 既存 MCB-2001 に比べ、処理速度が10倍以上上昇
- ③ 最新のFRAM 適用で別途バッテリーがなくても151年間データ保存が可能。
 - バッテリー交換費用減少
- ④ 時計ICとコインバッテリーを分離し、コインバッテリーのみ交替して使用可能。
 - 時計IC交替費用減少
- ⑤ 2つの485通信ポート適用。
 - 監視盤機能とS-DATA Manager、不停止スイッチなどの通信機能を二つ同時に使用可能
- ⑥ S-Data Manager専用USBコネクタ適用。
 - RS485 コンバータがなくてもメインボードとコンピューターをUSBケーブルを繋げるだけで通信可能 (現場で設定したデータの管理容易)



サイズ



15kW以下 : 800mm(W) X 430mm(D) X 1575mm(H)
 18.5kW - 37kW : 1000mm(W) X 530mm(D) X 1725mm(H)